
(特活)ほっとけない世界のまずしさ助成事業 ASI(アドボカシー・スタートアップ・イニシアティブ)報告会

8月5日16:00-18:30

JICA地球ひろば講堂 (東京・広尾)



(特活)ほっとけない世界のまずしさが実施した、日本の市民社会のアドボカシー活動助成事業であるASI(アドボカシー・スタートアップ・イニシアティブ)の第1期と第2期が終了いたしました。そこで、各団体から担当者を招いて、それぞれのASI事業を報告していただきます。

* ASI報告会はほっとけない世界のまずしさのMDGs啓発キャンペーン月間の一環として開催されます。詳細は裏面をご覧ください。

【参加団体・スピーカーおよび助成事業】

第1・2期

(特活)アフリカ日本協議会(AJF) 稲場雅紀氏

「地球規模HIV/AIDSに関する政策アドボカシー事業」

(特活)ACE 岩附由香氏

「児童労働アドボカシーキャンペーンおよび戦略策定のための基礎調査」

(特活)国際協力NGOセンター(JANIC) 下澤嶽氏

「ミレニアム開発目標に係るG7-NGOアライアンス連携促進と国内啓発および政策提言の強化」

第2期

(特活)オックスファム・ジャパン 山田太雲氏

「途上国における公的必須社会サービス制度強化に向けた国内政策アジェンダ設定促進事業」

教育協力NGOネットワーク(JNNE) 三宅隆史氏

「EFA(万人のための教育)キャンペーン強化事業」

TICAD市民社会フォーラム 長島美紀氏

「アフリカ貧困撲滅達成のためのODA改善提言作成と、

2008年に向けたグローバル市民社会ネットワーク構築」

※ゲストコメンテーターとして目加田説子氏(中央大学総合政策学部教授)ほかをお招きします。

ほっとけない世界のまずしさ



www.hottokenai.jp



■主催:特定非営利活動法人 ほっとけない世界のまずしさ

■参加費:無料

■お申し込み方法

ほっとけない世界のまずしさ事務局 岡田宛 (akane.okada@hottokenai.jp) TEL 03-5484-5977 FAX 03-5484-5978
件名に「ASI報告会申し込み」、本文に「お名前・ご所属・ご連絡先」をご記入ください。

開催趣旨

日本の市民社会のアドボカシー活動支援を使命とする「ほっとけない世界のまずしさ」にとって、重要な助成事業であったASI(アドボカシー・スタートアップ・イニシアティブ)の第1期と第2期が終了いたしました。

そこで、各ASI事業対象団体(計6団体)から担当者を招いて、それぞれのASI事業を報告していただき、「ほっとけない」としてASIの総括をするという趣旨の報告会を開催いたします。

本報告会を通して、「ほっとけない」が取り組んできたアドボカシー活動への支援の重要性、ASIという画期的な試みの意義を市民の皆さまに深く知っていただくとともに、ホワイトバンドの収益金の使途を明確にするという説明責任を果たしたいと思っております。

また、この企画はミレニアム開発目標(MDGs)啓発キャンペーン月間*の一環として開催します。ほっとけない世界のまずしさはMDGsのロゴ*を通して、各アドボカシー事業がMDGsにとっても意義のある活動であることを伝えていきたいと思っております。そして、こうしたアドボカシー活動の積み重ねを、来年のG8サミットやTICADへ向けた日本の市民社会活動につなげていきたいと思っております。



MDGs ミレニアム開発目標

ゴール1 貧困と飢えをなくそう ゴール2 初等教育を受けられるようにしよう ゴール3 ジェンダーの平等を推進しよう
ゴール4 子どもの死亡率をへらそう ゴール5 妊娠・出産にかんする健康を改善しよう ゴール7 環境の持続可能性を確保しよう ゴール8 世界の一員として、先進国も責任を果たそう

*MDGsロゴ・MDGs啓発キャンペーン月間について

(特活)ほっとけない世界のまずしさは、国連開発計画(UNDP)後援のもと、MDGsロゴを制作し、MDGs達成期限の中間地点である2007年7月7日に発表いたしました。また同日から8月7日までを「MDGs啓発キャンペーン月間」とし、シンポジウムなどのイベント開催やTシャツやポストカードなどの啓発アイテムを通して、このMDGsロゴを広く普及させ、MDGs達成に向けた市民社会の関心を高めていきます。

MDGs啓発キャンペーン月間イベント情報

7月7日 18:15-20:15 「わたしたちの約束『MDGs』達成にむけて市民社会ができること
～2007年7月7日MDGs中間地点を迎えて」

主催 (特活)ほっとけない世界のまずしさ
■会場: JICA地球ひろば(東京・広尾)セミナールーム301号室

7月24日 18:45-20:00 「体験してみよう! 保健教育ってどんなもの? -東ティモールでの実践事例-」

シェア東ティモールでヘルスコordinatorをしている成田清恵氏がファシリテーターを務めます。

共催 JICA、(特活)シェア=国際保健協力市民の会
■会場: JICA地球ひろば 1階「市民のひろば」

7月26日 19:00-20:45 ワークショップ「体験してみよう! 東ティモールの保健教育」

主催 (特活)シェア=国際保健協力市民の会
■会場: シェア東京事務局(東京・東上野)

8月1日 19:00-21:00 グローバル・エイズ・アップデート読者の集い拡大版 “国際保健課題とG8”

バルト海から洞爺湖へと受け継がれた課題 「HIV/AIDS対策への普遍的アクセス」をどう達成するか

共催 (特活)アフリカ日本協議会「グローバル・エイズ・アップデート」編集部、
(特活)エイズ&ソサエティ研究会プロジェクトRING

■会場: 早稲田奉仕団1号館第101号室

8月5日 13:00-15:30 シンポジウム「アジアの貧困は終わったの?」

MDGs達成に向けて“2008年アジア&日本共同アクション!”を考える」

共催 (特活)ハンガー・フリー・ワールド、2008年G8サミットNGOフォーラム(申請中)、(特活)ほっとけない世界のまずしさ
■会場: JICA地球ひろば(東京・広尾)講堂

8月5日 16:00-18:30 (特活)ほっとけない世界のまずしさ助成事業

「ASI(アドボカシー・スタートアップ・イニシアティブ)報告会」

■会場: JICA地球ひろば(東京・広尾)講堂

8月7日 10:00-16:30 シンポジウム「マクロ経済とジェンダー」

共催 国連開発計画(UNDP)、2008年G8サミットNGOフォーラム、(特活)ほっとけない世界のまずしさ
■会場: JICA地球ひろば(東京・広尾)講堂

イベントの詳細は、<http://www.hottokenai.jp>にアクセスしてください。

(特活)ほっとけない世界のまずしさ <http://www.hottokenai.jp>

貧困問題に取り組む世界最大のNGO連合体「GCAP」の一員として、2005年にホワイトバンドキャンペーンを展開。2008年、日本が議長国となる北海道洞爺湖サミットに向け、世界中の人々とともに、MDGs達成に大きな力を持つG8に向けた政策提言と市民の啓発を通して、MDGs達成を訴えていきます。

お問い合わせ:

特定非営利活動法人 ほっとけない世界のまずしさ

〒108-0073 東京都港区三田4-15-25-1103

info@hottokenai.jp

TEL 03-5484-5977

FAX 03-5484-5978

ほっとけない 世界のまずしさ



www.hottokenai.jp